



ショートステイの紹介



ショートステイとは短期間だけ施設に入所して食事や入浴などの介護を受けることができるサービスのことです。普段在宅介護を中心としている方でも、介護する側・される側双方の事情により一時的に在宅での介護が難しい状況となる場合があると思いますが、そんな時に最短1泊から、最大30日間連続で利用することが可能な施設がショートステイです。

ショートステイは、1日単位で利用することができますので、下記のようなタイミングで利用することをオススメします。

- ・仕事の事情や冠婚葬祭などにより、介護する側が家を空けなくてはならないとき
- ・介護する側が体調不良になってしまったとき
- ・介護疲れによりリフレッシュしたいとき
- ・将来の施設入所をふまえ、事前に施設に慣れておきたいとき
- ・退院が決まっているが、在宅介護がまだ不安なとき



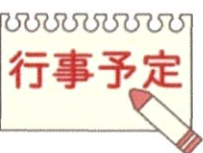
このように介護される側の目的だけでなく、介護する側の事情に合わせても気軽に利用することができます。介護サービスは介護する側のサービスと思われがちですが、ショートステイは介護する側の負担を軽減する目的のための利用も可能ですので、レスパイトケアのひとつとしても有効だと考えられています。

※レスパイトケア：一時的に介護から解放され、リフレッシュや休息をとる介護者のためのケアのこと。

往還のショートステイは全室個室でトイレ、洗面所、テレビもついています。共同室は他の利用者さまとお食事をしたりコミュニケーションをしたりする場所です。職員は出来るだけ利用者さまが穏やかに過ごせるように、リフレッシュして帰っていただけるように努めて介助しております。

●要介護認定を受けている方●

要介護度に関係なく、要介護認定を受けている方は利用することが可能です。そのため、自立の方は利用することができません。



コロナ感染対策の観点から、小規模・少なめの行事となっております。

- 6/16 開所記念日 15周年開所記念ご膳
- 6/17 永年勤続表彰
- 七タレクリエーション（各ユニット毎に実施）
- 7/7 七夕ご膳
- 7/28 土用の丑
- 8/19 防災訓練
- 8/24 サマーカップデザートパラダイス
- 往還祭りは規模を縮小開催予定（開催日未定）



ユニット 紹介

花水木ユニット（ショートステイ）

リーダー 寺本和枝



脳トレ

(計算・四文字熟語など)

花水木ユニットでリーダーをさせていただいています、寺本です。花水木ユニットは10床のショートステイご利用者のユニットになります。ご家族に変わり、お世話をさせていただく介護サービス（短期入所生活介護）のユニットです。



廊下の散歩



作品づくり

(スクラッチ・折り紙など)

コロナ禍の影響により、未だ大規模な行事を控えさせて頂いている状況です。そのため、ご利用者にとって少しでもメリハリのある施設生活に繋がられるよう、試行錯誤、工夫しながら関わらせて頂いております。引き続き、ご利用者様お一人お一人の思いに寄り添い、充実した生活が送れるようにサポートさせていただいております。スタッフ一同、ご利用お待ちしております。



新聞や雑誌を読む



Staff 職員紹介

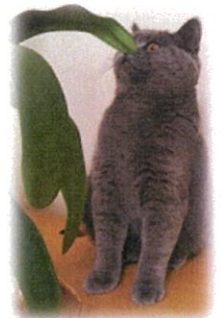


今回は3月から働いて頂いている事務員を紹介させて頂きます。これからもどうぞよろしくお願いします♪

事務員 大喜多麻也さん

3月に入社して段々仕事にも慣れてきたところですが、歳のせい何かと動きが鈍くさくなってきました。毎日14:50~の施設内で放送しているラジオ体操も頑張っています。最近、念願のペットを飼い始めました。ブリティッシュショートヘアのグレーの猫です。丸くなって寝ている姿がおはぎのようなので「あんこ」と名付けました。猫を飼うのは初めてなので戸惑うことが多いです。よくおもちゃで「あんこ」と一緒に遊んではいるのですが、ゴハンをあげる前と眠くて動きたくない時(?)以外はなかなか触らせてくれません。

隙を見て触ろうとすると脱兎のごとく逃げていきます。子猫の時期を過ぎて引き取ったからなのか元々そういう性格だからなのか接し方が悪いか・・・何とか仲良くなれる方法を日々模索しながら甘い猫ライフを夢見ている今日この頃です。



15周年を迎えて

施設長 柿沢佳世子

往還は2021年令和3年6月16日をもちまして創立15周年を迎えることができました。これもひとえに、その時々にご助けていただいた全ての皆様の支え、お力のおかげと心から感謝いたします。

15周年を記念して往還Tシャツ2種類作成しました。

お馴染みの「イルカ」「日の出の太陽」「虹」のマークが
どちらのTシャツにも入っております。

ご縁があって、ここ、往還に辿り着いてくださった全ての皆様が
日の出の太陽のようにあたたかく

イルカのように生き生きと

虹のようにみなさんの色、持ち味を出していけば、

「往還」という場がこのロゴマークのような場になります。

職員が描いてくれた絵も同じです。そして、「往還」の名前の通り、人々が行き交う街道のように、賑やかに楽しく、皆様の日々の暮らしを笑顔で見守ります。自分を大切にすること、利用者を大切にすること、ご家族を大切にすること、全て同じ。利用者、ご家族、職員、往還、全てよし!を目指します! これからも何卒よろしくお願い申し上げます。



☆最後に一言(二言?)

利用者のリズムを大切に、自分でいられる往還。

ご家族は家にいても、往還に来て、いつも安心。だから、自分の生活も楽しめます。

職員は往還の名の通り往ったり還ったりしながら、いつの間にか自分に還っていく。

往還の特色その1

理事長が歯科医であること。そして、福祉の仕事はずっと探していた歯科衛生士がこの往還に来てくれたこと。高齢者にとって食べる事は生きること。お口の中はすべての入り口。食べること、噛むこと、お口の中をきれいに整えるサポートをさせて頂くことで、利用者の体、命を守ります。

往還の特色その2

往還職員は自分の大切な家族の入所を往還に決めたり、ショートステイを利用して来ています。自分の大切なご家族を往還に入れたいと思ってくれることがとてもうれしい。家族(職員)も安心、利用者(ご家族)も安心な施設です。

コロナの今だからこそ、ちこちゃんに怒られるかもしれないけれど、ぼーっとすること、自然の中にいること、ぼんやりすることで五感が働いて心が軽くなったりひらめいたり気づきが増えたりします。それから「鳥籠理論」。これはある先生のコラムを見て面白いなと思ったので書いてみました。空っぽの鳥かごを軒先に吊っておいたら、「なんで空っぽの鳥かご吊ってるのかな?」と行き交う人が鳥かごを見て通っていく。そのうち話しかけてきたり、小鳥をくれる人まで現れると言う展開に。鳥かごをついていなかったら何も起きないまま。空っぽの鳥籠を吊るすことで交流も生まれてくる。何かアクションを起こすと何か動く。やってみないとわからない。これからもやってみます!

職員永年勤続表彰 令和2年6月17日



今年は15年と5年の永年勤続者に表彰と記念品の贈呈を行いました。



★介護福祉士実務者研修が当施設で受けられます♪ 定員16名
お問合せは三幸福祉カレッジ 0120-294-350 (平日8:50~19:30)まで

～実務者研修日程～

医療的ケア	申込締切日	9 / 10 (金)
	1日目	10 / 24 (日)
	2日目	10 / 31 (日)
介護過程Ⅲ	申込締切日	8 / 27 (金)
	1日目	11 / 7 (日)
	2日目	11 / 14 (日)
	3日目	12 / 12 (日)
	4日目	1 / 2 (日)
	5日目	1 / 9 (日)



今年もツバメが巣立ち、元気よく飛んでいきました。

巣のなかにぎゅうぎゅう詰め大きな雛鳥が餌を待っている光景が印象的でした。



編集係より

ホームページ・Instagramは随時更新しております。
パソコンやスマートフォンからは是非ご覧ください♪



公式HPへはこちらのQRコード、または検索から!

三重 健寿会

検索



インスタグラムもやってます!フォローしてね!
@wakuwakuoukan